

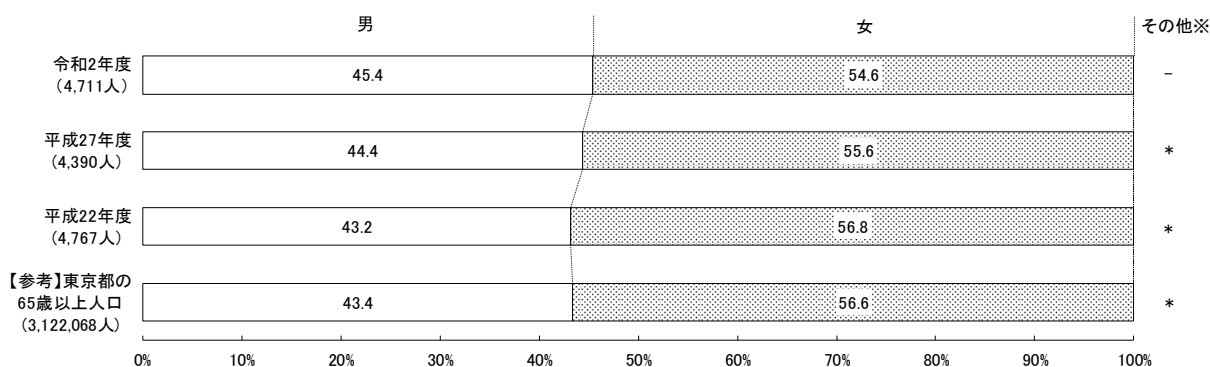
## 第2 調査結果の概要

## 第1章 調査対象者の基本的属性

### 1 性別

集計対象者の性別は、男性 45.4%、女性 54.6%となっている。(図 1-1)

図 1-1 性別一過去調査との比較



(注 1) ※は、平成 27 年度以前の調査では選択肢を設けていなかった。

(注 2) 【参考】は、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口（令和 3 年 1 月 1 日）」（総務局）による。

### 2 年齢階級

集計対象者の平均年齢は、75.9 歳であり、75 歳以上の後期高齢者の割合が 51.5%となっている。

性別で見ると、後期高齢者の割合は、男性 47.9%、女性 54.5%となっている。(表 1-1)

表 1-1 年齢階級一平成 27 年度調査との比較

	総数	年齢階級						(再掲) 75歳以上	平均(歳)
		65~69歳	70~74歳	(再掲) 65~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上		
令和2年度	100.0 (4,711)	20.8	27.7	48.5	22.0	15.8	13.7	51.5	75.9
男	100.0 (2,138)	23.0	29.1	52.1	21.5	14.4	12.0	47.9	75.2
女	100.0 (2,573)	19.0	26.5	45.5	22.4	17.0	15.1	54.5	76.4
平成27年度	100.0 (4,390)	28.7	25.0	53.7	21.2	14.9	10.2	46.3	74.8
男	100.0 (1,949)	31.3	25.9	57.2	21.4	13.0	8.4	42.8	74.1
女	100.0 (2,441)	26.5	24.4	50.9	21.1	16.4	11.6	49.1	75.3
【参考】東京都の65歳以上人口	100.0 (3,122,068)	22.8	24.7	47.5	20.9	15.5	16.1	52.5	-
男	100.0 (1,356,036)	25.9	26.9	52.9	21.0	14.3	11.8	47.1	-
女	100.0 (1,766,032)	20.4	23.0	43.4	20.8	16.4	19.4	56.6	-

(注) 性別の「その他」については、該当者がいなかったため省略した。また、次項以降の各項目においても、同様に省略している。

### 3 地域

集計対象者の居住地域は、区部が 68.0%、市町村部が 32.0%となっている。(表 1-2)

表 1-2 地域

	総数	区部								市町村部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
		区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部								
総数	100.0 (4,711)	68.0 (3,205)	6.5 (305)	7.7 (361)	9.5 (449)	9.4 (442)	13.8 (650)	9.9 (466)	11.3 (532)	32.0 (1,506)	2.2 (105)	11.5 (541)	4.5 (212)	8.2 (385)	5.6 (263)	- (-)
該当地区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		檜原村、奥多摩町 青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村

(注) 本調査の今回の調査地区で、「島しょ」の該当はない。

## 第2章 家族

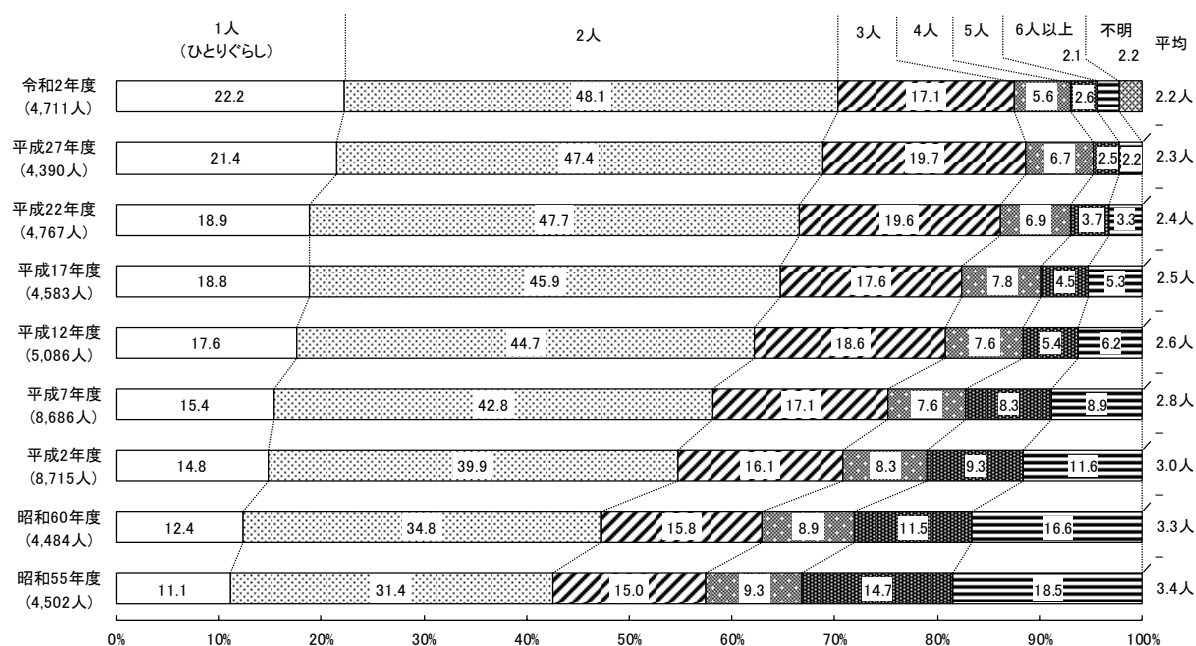
### 1 世帯

#### (1) 世帯人員

世帯人員の平均は2.2人で、昭和55年度調査開始以来、減少が続いている。

世帯人員は「2人」の割合が48.1%で最も高く、次いで「1人」の22.2%、「3人」の17.1%となっている。(図2-1)

図2-1 世帯人員一過去調査との比較



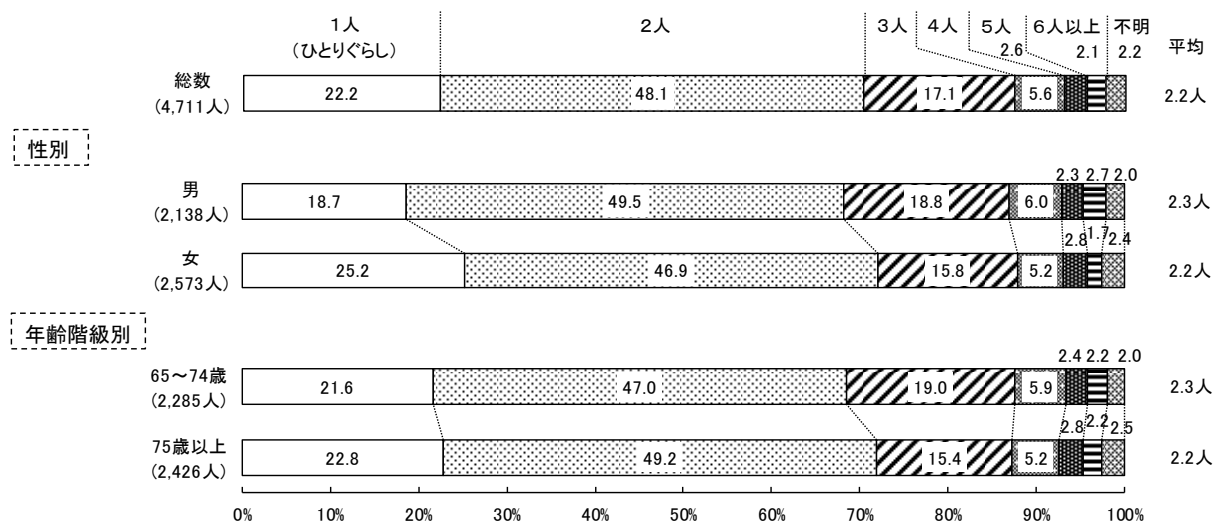
(2) 世帯人員一性、年齢階級別

ひとりぐらしの高齢者は、男性 18.7%、女性 25.2%

世帯人員を性別で見ると、ひとりぐらしである「1人」の割合は、男性 18.7%、女性 25.2%で、女性の方が 6.5 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、「1人」の割合は、前期高齢者（65～74歳）が 21.6%、後期高齢者（75歳以上）が 22.8%となっている。（図 2-2）

図 2-2 世帯人員一性、年齢階級別

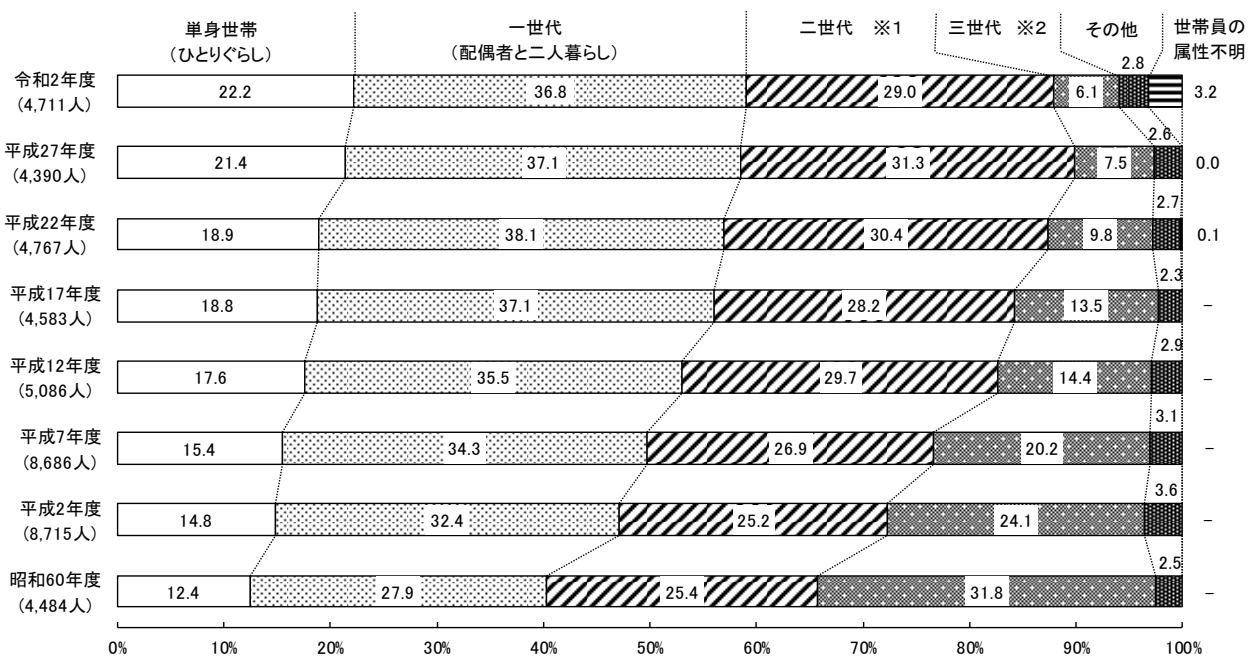


### (3) 世帯構成（世代）

世帯構成を世代別にみると、「一世代（配偶者と二人暮らし）」の割合が36.8%で最も高くなっている。

昭和60年度調査と比べて、「単身世帯（ひとりぐらし）」は9.8ポイント増加し、22.2%となっている。また、「三世代」は25.7ポイント減少し、6.1%となっている。（図2-3）

図2-3 世帯構成（世代）－過去調査との比較



(注1) 昭和55年度は、世代の集計を行っていない。

(注2) ※1は、「二世帯（親と同居）」と「二世帯（子供と同居）」の合算値である。

(注3) ※2は、「三世帯（親、子供と同居）」と「三世帯（子供、孫（またはその配偶者）と同居）」の合算値である。

(4) 世帯構成(世代) - 性・年齢階級、地域別

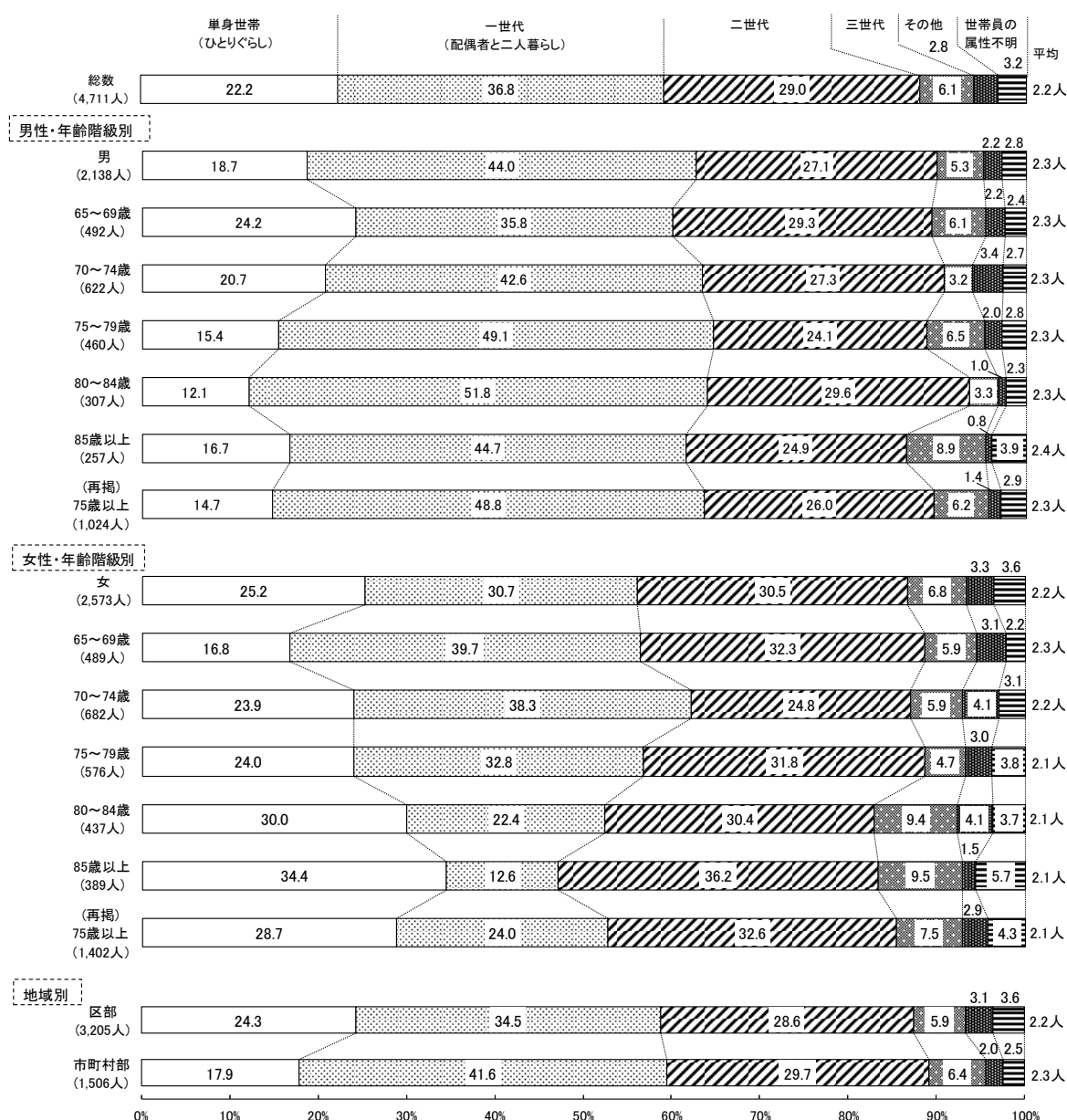
75歳以上の「単身世帯(ひとりぐらし)」の割合は、男性14.7%、女性28.7%

世帯構成(世代)を性別で見ると、男性では「一世代(配偶者と二人暮らし)」の割合が44.0%、「二世代」が27.1%、「単身世帯(ひとりぐらし)」が18.7%となっている。女性では「一世代(配偶者と二人暮らし)」の割合が30.7%、「二世代」が30.5%、単身世帯(ひとりぐらし)が25.2%となっている。

性・年齢階級別にみると、後期高齢者(75歳以上)の「単身世帯(ひとりぐらし)」の割合は、男性14.7%、女性28.7%で、女性の方が14.0ポイント高くなっている。

地域別にみると、「単身世帯(ひとりぐらし)」の割合は、区部24.3%、市町村部17.9%で区部の方が6.4ポイント高くなっている。一方、「一世代(配偶者と二人暮らし)」は、区部34.5%、市町村部41.6%で、市町村部の方が7.1ポイント高くなっている。(図2-4)

図2-4 世帯構成(世代) - 性・年齢階級、地域別



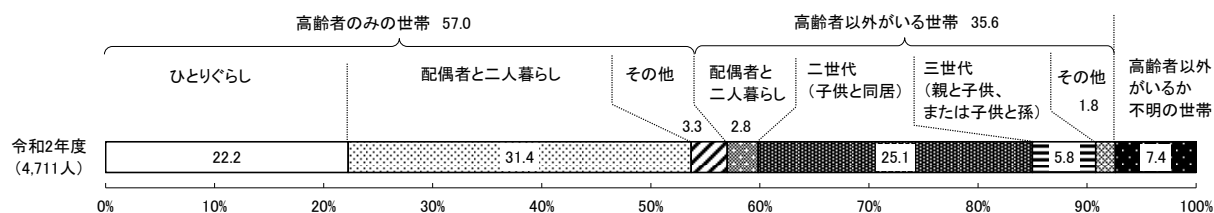
## (5) 世帯類型

「高齢者のみの世帯」の割合は57.0%

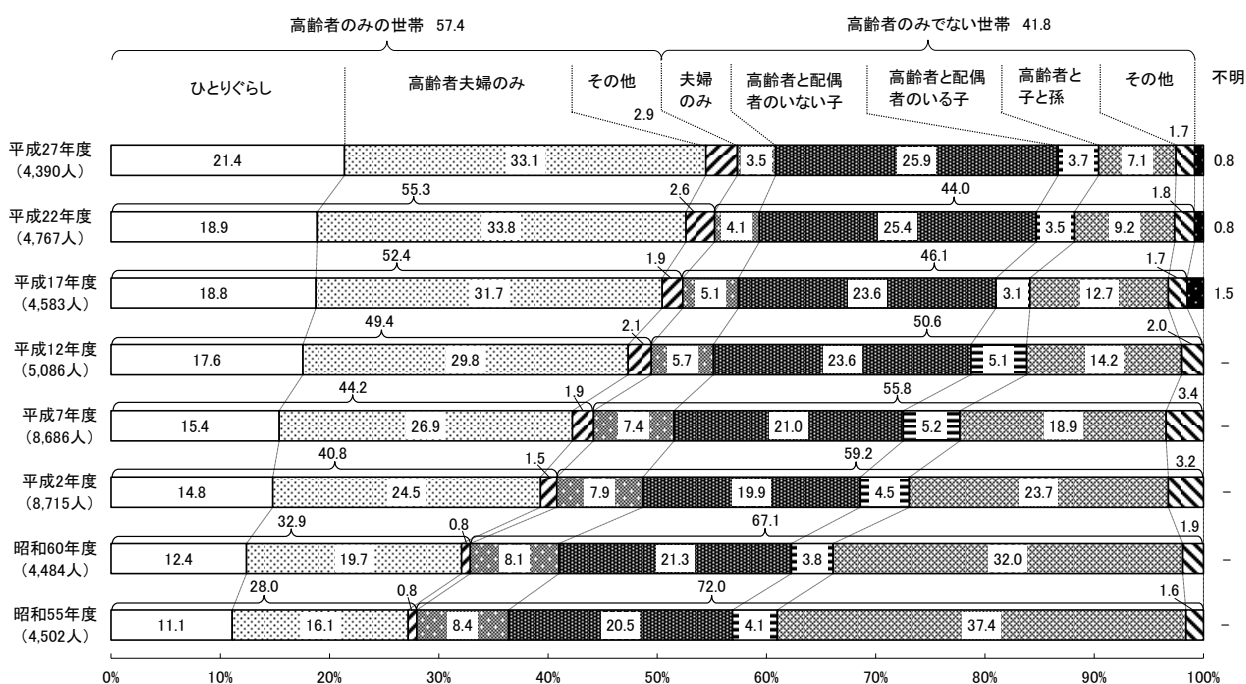
世帯構成を世帯類型別で見ると、「高齢者のみの世帯」の割合は57.0%、「高齢者以外がいる世帯」が35.6%となっている。

高齢者以外がいる世帯では、「二世帯（子供と同居）」の割合が回答者全体の25.1%で最も高くなっている。（図2-5）

図2-5 世帯類型—過去調査との比較



### 【参考】



(注1) 高齢者は、65歳以上の世帯員（本人を含む。）を指す。

(注2) 令和2年度調査では、世帯員の調査方法を変更したため、これまでの世帯類型の分類から変えている。

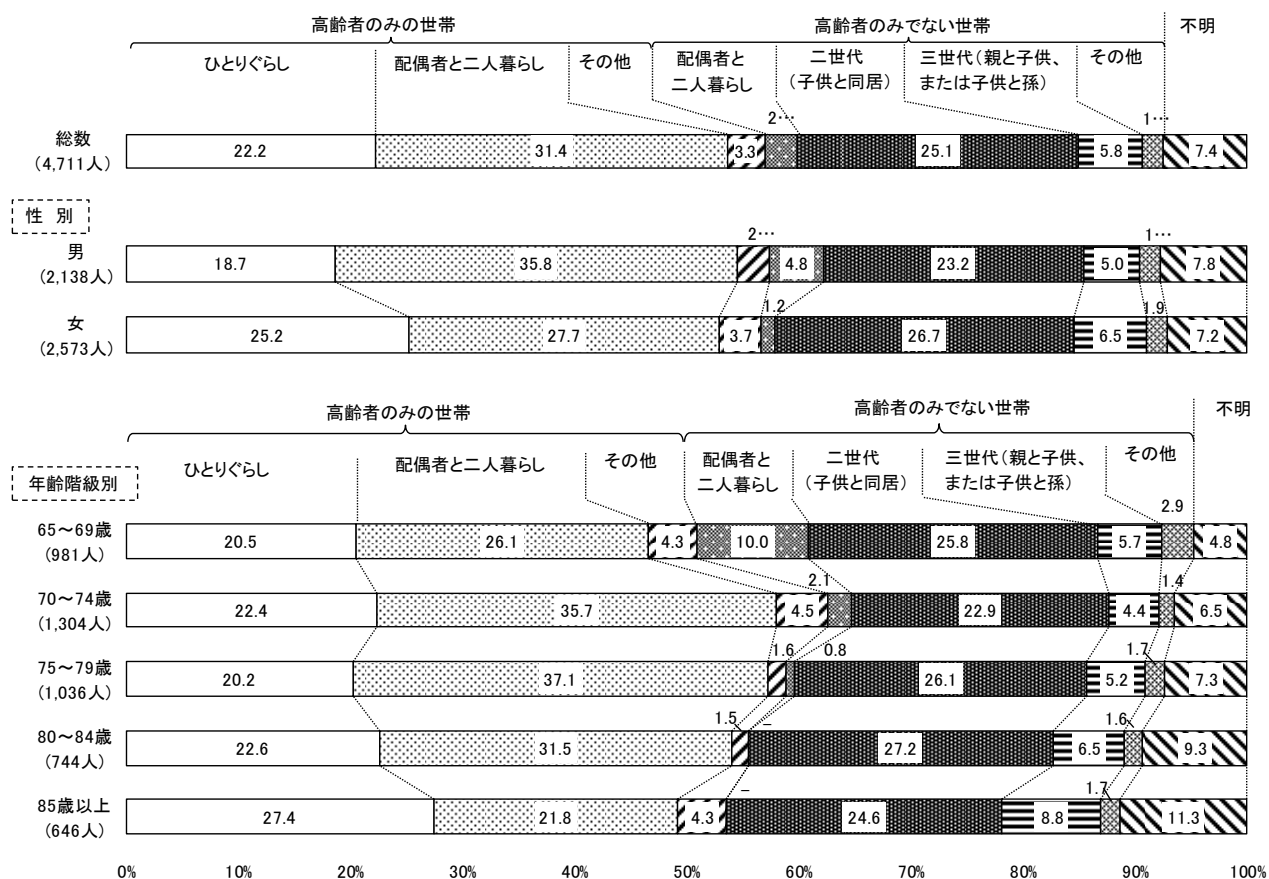


## (6) 世帯類型一性、年齢階級別

世帯類型を性別で見ると、「ひとり暮らし」の割合は、男性 18.7%、女性 25.2%で、女性の方が 6.5 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、84 歳以下の年齢階級では、いずれの階級においても「配偶者と二人暮らし」の割合が最も高くなっている (26.1%~37.1%)。85 歳以上では、「ひとり暮らし」の割合が 27.4%で最も高くなっている。(図 2-6)

図 2-6 世帯類型一性、年齢階級別

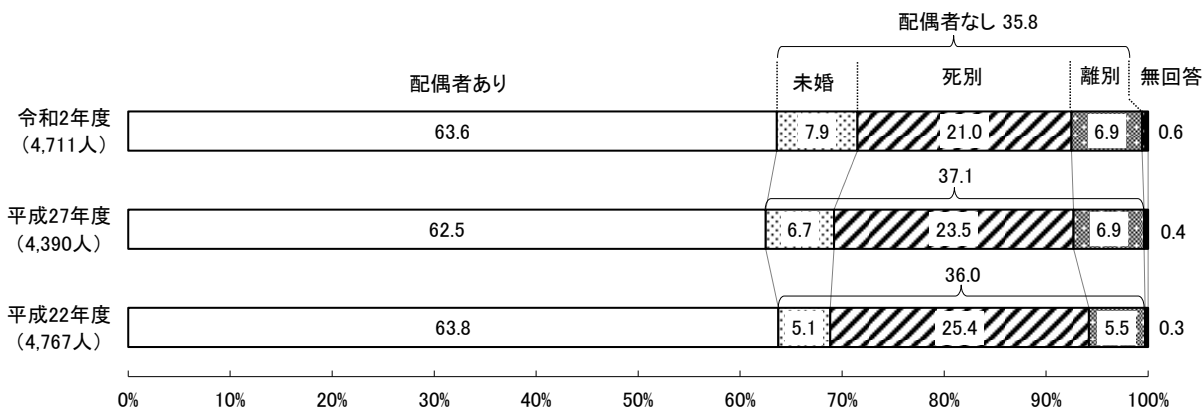


(7) 配偶者の有無

「配偶者あり」の割合は63.6%

配偶者の有無について聞いたところ、「配偶者あり」の割合が63.6%、「配偶者なし」が35.8%となっている。(図2-7)

図2-7 配偶者の有無－過去調査との比較



(8) 配偶者の有無－性・年齢階級別

「配偶者あり」の割合は、男性は77.5%、女性は52.0%

配偶者の有無を性・年齢階級別にみると、「配偶者あり」の割合は、男性77.5%、女性52.0%で、男性の方が25.5ポイント高くなっている。

また、「配偶者なし」の内訳をみると、「死別」の割合は、男性7.1%、女性32.5%で、女性の方が25.4ポイント高くなっており、85歳以上の女性では、69.2%となっている。(表2-1)

表2-1 配偶者の有無－性・年齢階級別

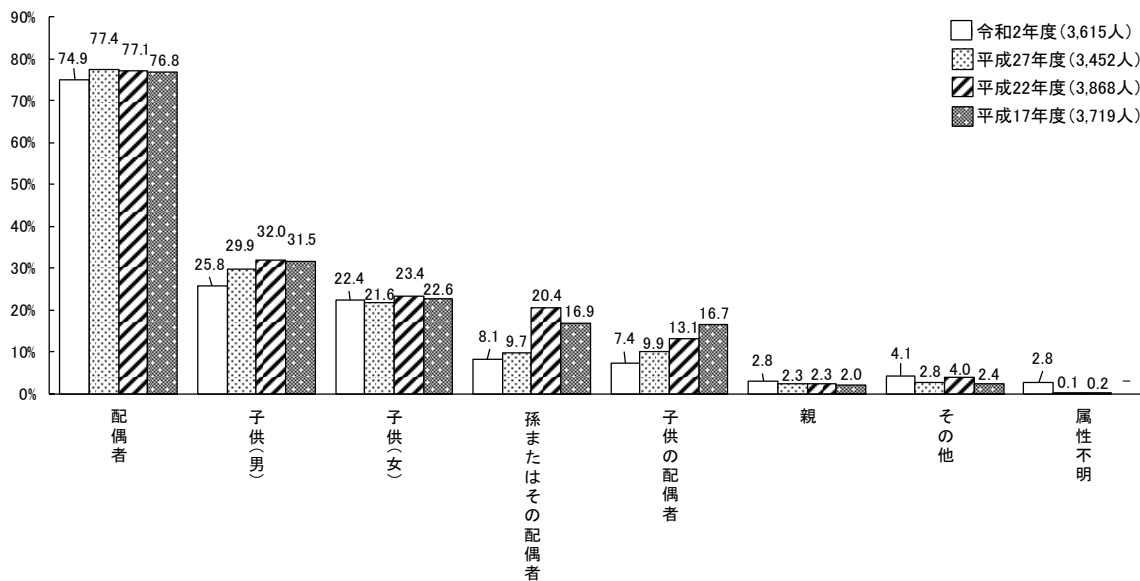
	総数	配偶者あり	配偶者なし	配偶者なしの内訳			無回答
				未婚	死別	離別	
総数	100.0 (4,711)	63.6	35.8	7.9	21.0	6.9	0.6
男	100.0 (2,138)	77.5	21.8	9.4	7.1	5.3	0.7
65～74歳	100.0 (1,114)	74.4	24.8	14.1	3.9	6.8	0.8
75～84歳	100.0 (767)	82.1	17.1	5.3	7.7	4.0	0.8
85歳以上	100.0 (257)	77.0	23.0	1.2	19.5	2.3	-
女	100.0 (2,573)	52.0	47.4	6.6	32.5	8.3	0.6
65～74歳	100.0 (1,171)	66.0	33.6	8.5	15.2	9.9	0.4
75～84歳	100.0 (1,013)	47.3	51.9	5.4	38.5	8.0	0.8
85歳以上	100.0 (389)	22.1	77.4	4.1	69.2	4.1	0.5

(9) 世帯員の状況〔複数回答〕

同居の親族は、「配偶者」の割合が74.9%

親族などと同居している人(3,615人)に世帯員の状況を聞いたところ、「配偶者」の割合が74.9%で最も高く、次いで「子供(男)」が25.8%、「子供(女)」が22.4%となっている。(図2-8)

図2-8 世帯員の状況〔複数回答〕－過去調査との比較

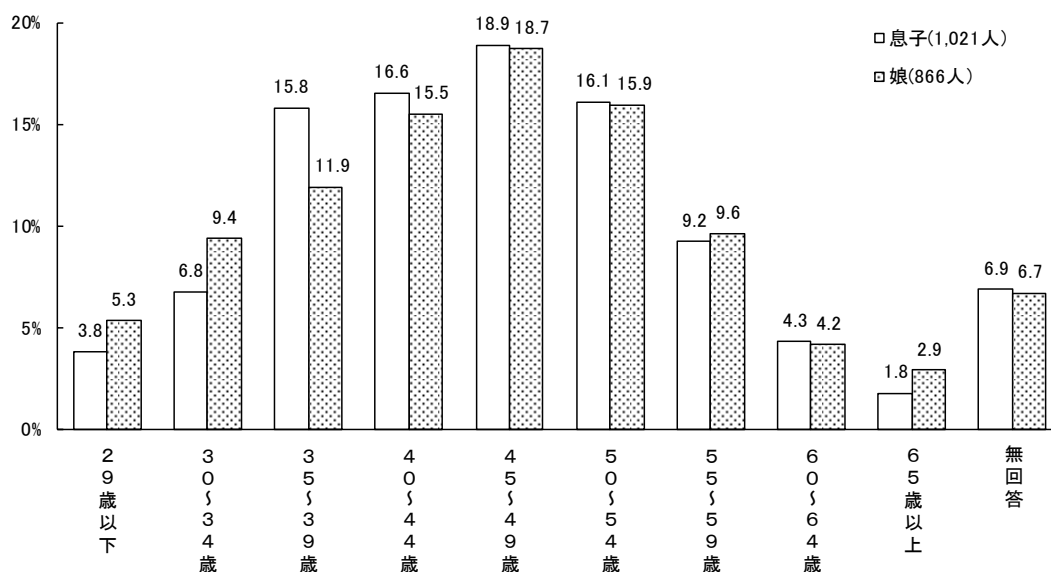


(10) 世帯員の状況（同居している子供の年齢階級）

同居している子供の年齢は、息子、娘とも「45～49歳」の割合が最も高い

子供と一緒に住んでいる人(1,594人)に、同居している子供(1,887人)の年齢を聞いたところ、息子、娘とも「45～49歳」の割合が最も高く、それぞれ18.9%、18.7%となっている。次いで、息子は「40～44歳」が16.6%、娘は「50～54歳」が15.9%となっている。(図2-9)

図2-9 世帯員の状況（同居している子供の年齢階級）



(11) 世帯の就業状況(就業人数)－世帯類型別

「仕事をしている人がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が 37.6%、  
高齢者以外(65歳未満)がいる世帯が 89.0%

世帯の中で働いている者がいるかどうかをみると、「仕事をしている人がいる世帯」は 56.1%、「仕事をしている人がいない世帯」は 38.4%となっている。

世帯類型別にみると、「仕事をしている人がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が 37.6%、高齢者以外(65歳未満)がいる世帯は 89.0%で、高齢者以外(65歳未満)がいる世帯の方が 51.4ポイント高くなっている。(表 2-2)

表 2-2 世帯の就業状況(就業人数)－世帯類型別

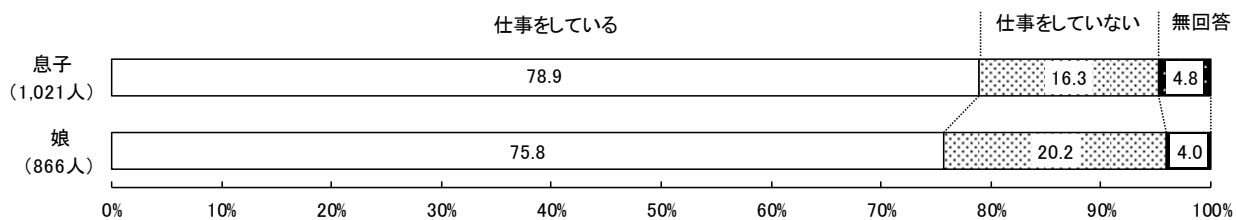
	総 数	い 仕 事 を し て い る 人 が い る 世 帯	就業人数						い 仕 事 を し て い る 人 が い ない 世 帯	い 仕 事 を し て い る 人 が 不 明 の 世 帯
			1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以 上	人 数 不 明		
総数	100.0 (4,711)	56.1	30.4	15.9	5.0	1.3	0.2	3.3	38.4	5.5
高齢者のみの世帯	100.0 (2,684)	37.6	28.9	8.3	-	-	-	0.4	59.7	2.7
ひとり暮らし	100.0 (1,047)	29.3	29.3	-	-	-	-	-	68.7	2.0
配偶者と二人暮らし	100.0 (1,480)	42.7	28.0	14.1	-	-	-	0.6	54.3	3.0
その他	100.0 (157)	45.2	33.8	9.6	-	-	-	1.9	50.3	4.5
高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,677)	89.0	36.6	30.1	13.8	3.4	0.5	4.7	9.4	1.6
配偶者と二人暮らし	100.0 (134)	82.8	43.3	37.3	-	-	-	2.2	17.2	-
二世帯(子供と同居)	100.0 (1,183)	88.7	39.9	29.2	12.5	2.3	0.4	4.3	9.6	1.7
三世帯(親と子供、または子供と孫)	100.0 (273)	96.7	19.0	33.0	26.7	9.9	0.7	7.3	1.1	2.2
その他	100.0 (87)	79.3	35.6	20.7	12.6	3.4	1.1	5.7	19.5	1.1
高齢者以外(65歳未満)がいるか不明の世帯	100.0 (350)	40.0	12.3	6.9	1.4	0.6	0.3	18.6	13.7	46.3
平成27年度	100.0 (4,390)	58.7	32.6	18.2	5.9	1.6	0.3	-	41.1	0.3

## (12) 同居している子供の就業状況

子供と一緒に住んでいる人(1,594人)に、同居している子供(1,887人)の就労状況を聞いたところ、「仕事をしている」割合は、息子78.9%、娘75.8%となっている。

(図 2-10)

図 2-10 同居している子供の就業状況



## 2 子供との関係

### (1) 子供の有無・人数

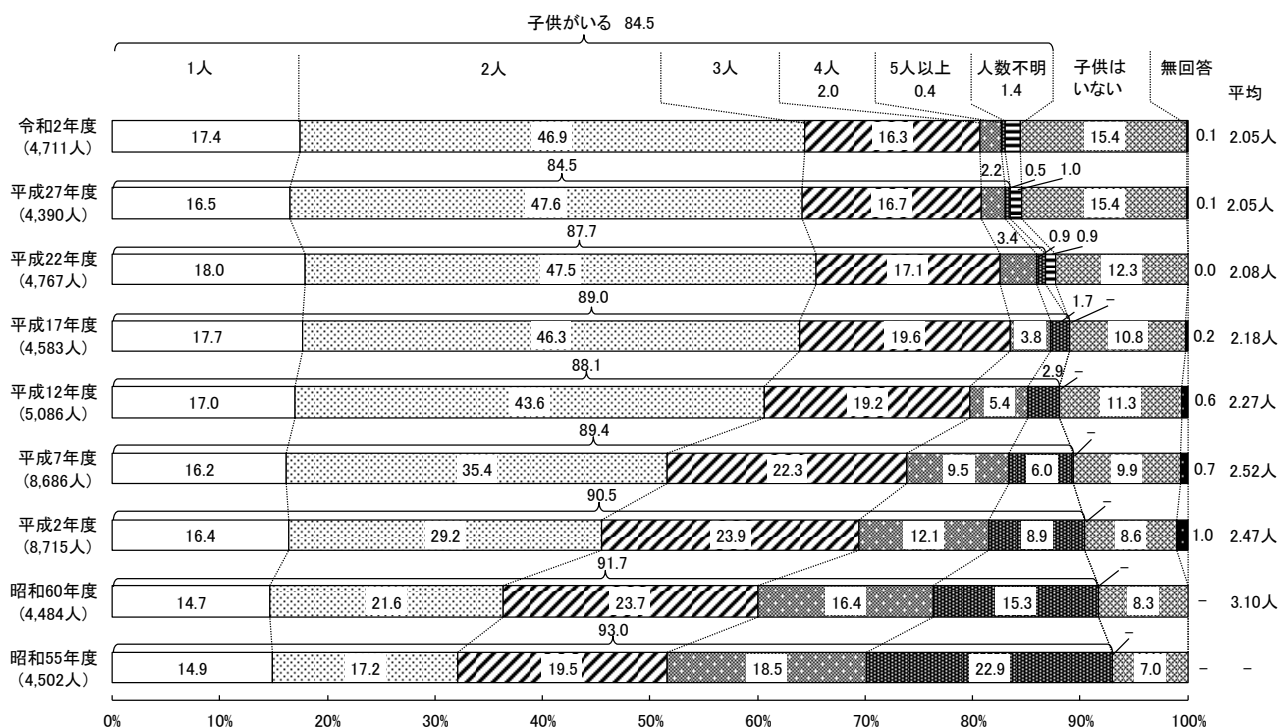
「子供がいる」人の割合が 84.5%

子供の有無について聞いたところ、「子供がいる」人の割合が 84.5%、「子供はいない」人が 15.4%となっている。

昭和 55 年度調査と比べて、「子供がいる」人の割合は 8.5 ポイント減少している。

子供の人数についてみると、「2人」の割合が 46.9%で最も高くなっている。(図 2-11)

図 2-11 子供の有無・人数—過去調査との比較



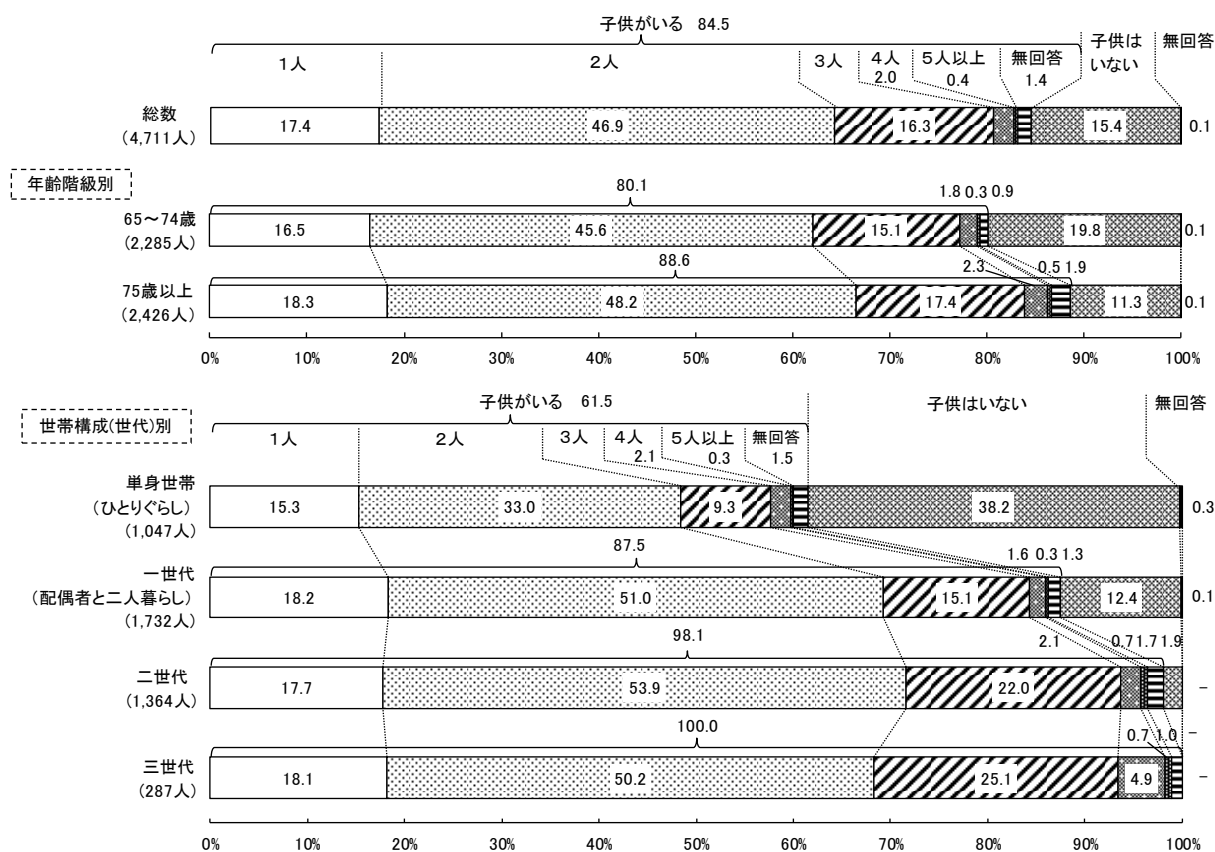
(2) 子供の有無・人数一年齢階級、世帯構成(世代)別

単身世帯(ひとりぐらし)では「子供はいない」割合が高く、約4割

子供の有無を年齢階級別にみると、「子供がいる」人の割合は、前期高齢者(65~74歳)では80.1%、後期高齢者(75歳以上)では88.6%となっている。

世帯構成(世代)別にみると、単身世帯(ひとりぐらし)では「子供はいない」人の割合が38.2%で、他の世帯構成に比べて高くなっている。(図2-12)

図2-12 子供の有無・人数一年齢階級、世帯構成(世代)別





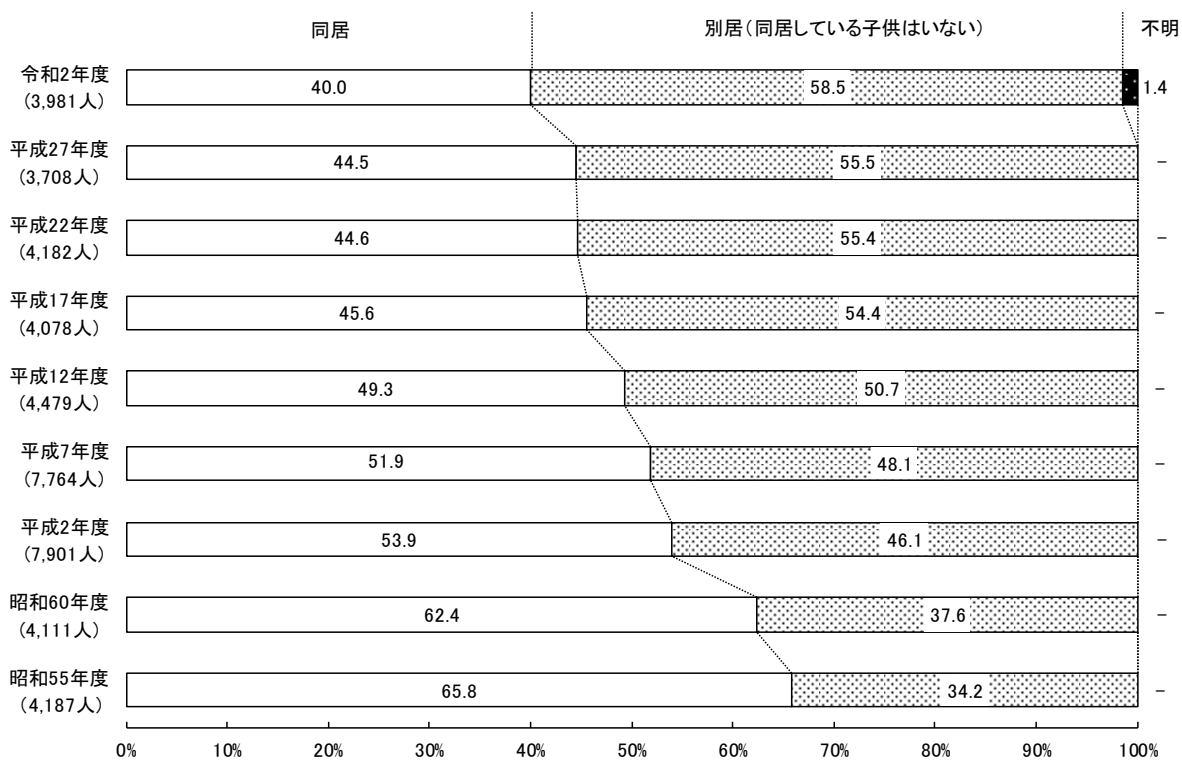
### (3) 子供との同居・別居の状況

子供と「同居」している人の割合は、40年間で25.8ポイント減少

子供がいる人(3,981人)に、子供との同居の有無について聞いたところ、「同居」の割合が40.0%、「別居」が58.5%となっている。

「同居」の割合は平成27年度調査と比べて4.5ポイント、昭和55年度調査と比べて25.8ポイント減少している。(図2-13)

図2-13 子供との同居・別居の状況—過去調査との比較



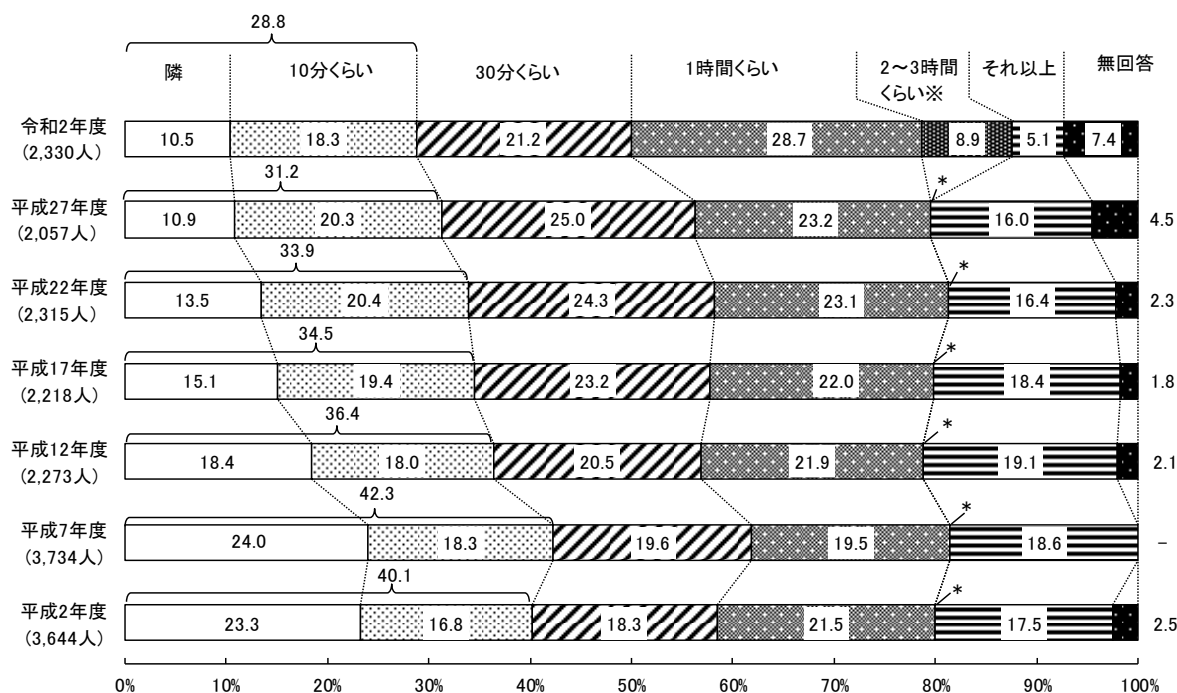
#### (4) 別居している子供との距離

子供と別居している人のうち約3割は、自宅から10分くらいまでの距離に子供が住んでいる

子供と別居している人(2,330人)に、一番近くに住んでいる子供との距離を聞いたところ、「隣」と「10分くらい」を合わせた割合が28.8%となっており、別居している人のうち約3割が子供のすぐ近くに住んでいる。

平成2年度調査と比べて、「隣」の割合は12.8ポイント減少している。(図2-14)

図2-14 別居している子供との距離—過去調査との比較



(注1) 通常行き来する方法(徒歩、バス、電車など)による時間を聞いた。

(注2) ※は、平成27年度以前の調査では選択肢を設けておらず、「2~3時間くらい」の回答は「それ以上」の中に含まれる。

(5) 子供の有無及び同居・別居の状況

－地域、動作能力類型、世帯構成（世代）、住宅の種類、子供の人数別

子供の有無及び同居・別居の状況を動作能力類型別にみると、「同居」している割合は、寝たきりに近い高齢者が47.3%で最も高くなっている。

世帯構成（世代）別にみると、「隣」と「10分くらい」を合わせた10分くらいまでの距離に子供が住んでいる割合は、単身世帯（ひとりぐらし）が16.1%、一世代（配偶者と二人暮らし）が26.0%となっている。（表2-3）

表 2-3 子供の有無及び同居・別居の状況

－地域、動作能力類型、世帯構成（世代）、住宅の種類、子供の人数別

	総数	子がいる	同居	別居	距離							同居している子供がいるか不明	子供はいない	子供の有無は不明	
					隣	10分くらい	30分くらい	1時間くらい	2～3時間	それ以上	無回答				
総数	100.0 (4,711)	84.5	33.8	49.5	5.2	9.0	10.5	14.2	4.4	2.5	3.7	1.2	15.4	0.1	
地域別	区部 (3,205)	100.0	82.7	33.3	48.1	5.8	9.1	10.4	13.4	3.5	2.4	3.6	1.3	17.1	0.2
	市町村部 (1,506)	100.0	88.2	35.1	52.3	3.9	8.8	10.8	15.9	6.4	2.8	3.7	0.9	11.8	-
動作能力類型別	寝たきり高齢者 (138)	100.0	93.5	42.8	50.0	5.1	13.0	13.0	7.2	4.3	2.9	4.3	0.7	6.5	-
	寝たきりに近い高齢者 (256)	100.0	91.0	<u>47.3</u>	42.6	5.1	9.4	7.8	11.7	3.1	1.6	3.9	1.2	9.0	-
	比較的重い障害のある高齢者 (661)	100.0	84.9	37.1	46.6	5.4	8.8	10.0	12.3	3.9	1.8	4.4	1.2	14.8	0.3
	軽い障害のある高齢者 (1,345)	100.0	85.2	34.5	49.7	4.6	8.7	10.9	15.1	4.5	2.6	3.3	1.0	14.7	0.1
	障害のない高齢者 (2,040)	100.0	83.0	31.1	50.9	5.4	9.4	10.8	15.3	4.3	2.6	3.0	1.0	17.0	0.0
（世代）別 世帯構成	単身世帯 （ひとりぐらし） (1,047)	100.0	61.5	-	61.5	6.7	9.5	14.0	17.0	6.2	3.2	4.9	-	38.2	0.3
	一世代 （配偶者と二人暮らし） (1,732)	100.0	87.5	-	87.5	8.4	17.6	18.7	25.2	7.5	4.5	5.7	-	12.4	0.1
住宅の種類別	持家（一戸建て） (2,790)	100.0	90.0	40.4	48.2	6.1	9.0	9.5	13.8	4.1	2.0	3.7	1.4	9.9	0.1
	持家 （分譲マンションなど） (911)	100.0	81.9	28.8	52.4	4.6	9.5	12.6	16.7	3.8	3.1	2.0	0.8	18.1	-
	民間賃貸住宅 (537)	100.0	63.5	17.7	44.9	2.0	7.4	8.8	14.0	3.9	3.9	4.8	0.9	36.1	0.4
	都・区市町村の公営賃貸住宅 (84)	100.0	82.1	15.5	66.7	2.4	7.1	21.4	14.3	13.1	3.6	4.8	-	16.7	1.2
子供の人数別	1人 (819)	100.0	100.0	34.3	63.6	5.5	7.1	11.2	19.0	7.7	6.6	6.5	2.1	-	-
	2人 (2,211)	100.0	100.0	39.2	59.5	5.6	11.5	13.1	18.5	5.2	2.2	3.3	1.4	-	-
	3人 (768)	100.0	100.0	47.9	50.9	8.1	11.5	12.1	10.8	2.9	1.0	4.6	1.2	-	-
	4人以上 (116)	100.0	100.0	46.6	52.6	7.8	13.8	11.2	8.6	1.7	5.2	4.3	0.9	-	-

(注)動作能力類型は、50頁を参照。

### 3 介護の状況(対象者本人が介護をしている状況)

#### (1) 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

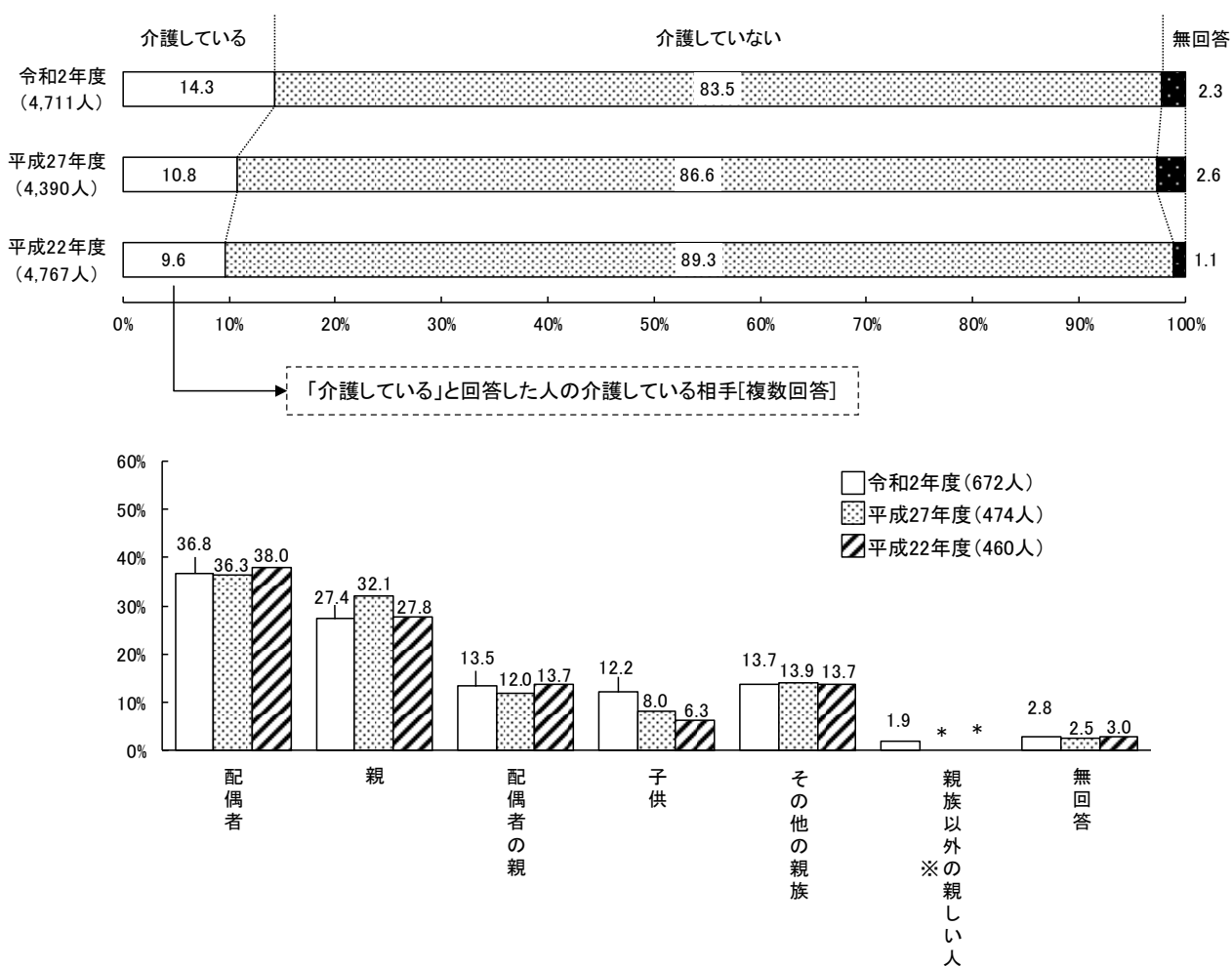
調査対象者本人が、同居・別居、時間の長短に関わらず、家族・親族の介護（世話・見守りなどを含む。）をしているか聞いた。

家族・親族の「介護をしている」人の割合は 14.3%、介護の相手は配偶者が最も多い

「介護をしている」人の割合が 14.3%、「介護をしていない」人が 83.5%となっている。平成 27 年度調査と比べて、「介護している」人の割合は 3.5 ポイント増加している。

また、介護をしている人（672 人）に、介護をしている相手について聞いたところ、「配偶者」の割合が 36.8%で最も高く、次いで「親」が 27.4%となっている。（図 2-15）

図 2-15 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕一過去調査との比較



(注) ※は、平成 27 年度以前の調査では選択肢を設けていなかった。

(2) 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

－性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

「介護している」割合は、65～69歳の女性が最も高く、その相手は「親」が最も多い

介護の状況と介護をしている相手を性・年齢階級別にみると、「介護している」割合は、女性の65～69歳が22.9%で最も高く、その相手は、「親」が11.5%で最も高くなっている。

配偶者の有無別にみると、「介護している」割合は、配偶者ありでは18.1%、配偶者なしでは7.7%で、配偶者ありの方が10.4ポイント高くなっている。(表2-4)

表2-4 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

－性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

	総数	介護をしている	介護をしている相手							介護をしていない	無回答	
			親	配偶者の親	配偶者	子供	その他の親族	親しい人以外の親族	無回答			
総数	100.0 (4,711)	14.3	3.9	1.9	5.2	1.7	2.0	0.3	0.4	83.5	2.3	
性・年齢階級別	男	100.0 (2,138)	13.5	4.5	2.5	4.3	1.4	1.4	0.2	0.4	84.3	2.2
	65～69歳	100.0 (492)	17.3	10.2	4.7	1.6	0.4	1.8	0.2	0.2	81.1	1.6
	70～74歳	100.0 (622)	14.5	6.3	3.2	2.7	1.4	1.4	-	0.5	83.9	1.6
	75歳以上	100.0 (1,024)	11.0	0.8	1.1	6.5	1.9	1.2	0.3	0.5	86.1	2.8
	女	100.0 (2,573)	14.9	3.4	1.4	6.0	2.0	2.4	0.3	0.4	82.7	2.3
	65～69歳	100.0 (489)	<u>22.9</u>	<u>11.5</u>	4.7	3.9	1.2	1.8	0.6	0.6	75.5	1.6
	70～74歳	100.0 (682)	13.3	4.1	1.8	3.8	0.9	3.5	-	0.1	85.6	1.0
	75歳以上	100.0 (1,402)	12.9	0.2	0.1	7.8	2.9	2.1	0.4	0.4	83.9	3.2
配偶者の有無別	配偶者あり	100.0 (2,995)	<u>18.1</u>	4.4	2.9	8.2	1.5	2.0	0.2	0.5	79.9	2.1
	男	100.0 (1,657)	15.5	4.6	3.2	5.6	1.7	1.6	0.1	0.4	82.4	2.1
	女	100.0 (1,338)	21.2	4.2	2.5	11.6	1.3	2.5	0.3	0.6	76.8	2.0
	配偶者なし	100.0 (1,686)	<u>7.7</u>	3.0	0.3	-	2.1	1.9	0.4	0.2	89.9	2.5
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,684)	13.9	4.3	1.8	5.3	0.6	1.8	0.3	0.3	84.6	1.5
	ひとり暮らし	100.0 (1,047)	5.9	2.4	0.4	0.3	1.0	1.3	0.3	0.5	92.3	1.8
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,480)	16.4	3.4	2.0	9.3	0.4	1.7	0.1	0.2	82.4	1.2
	その他	100.0 (157)	43.3	25.5	9.6	1.9	0.6	5.7	1.3	-	54.1	2.5
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,677)	14.3	3.4	2.1	4.8	3.3	2.2	0.3	0.3	84.3	1.4